

地域別意見交換会



第5次上尾市総合計画 基本構想案について



上尾市企画財政部総合政策課

1.はじめに

1-1 総合計画とは？

1-2 総合計画策定にあたっての背景は？

1-3 上尾市が抱える基本的な課題は？

2.基本構想について

2-1 まちづくりの基本理念

2-2 将来の目指す姿

2-3 まちづくりを進める7つの基本方向

1.はじめに

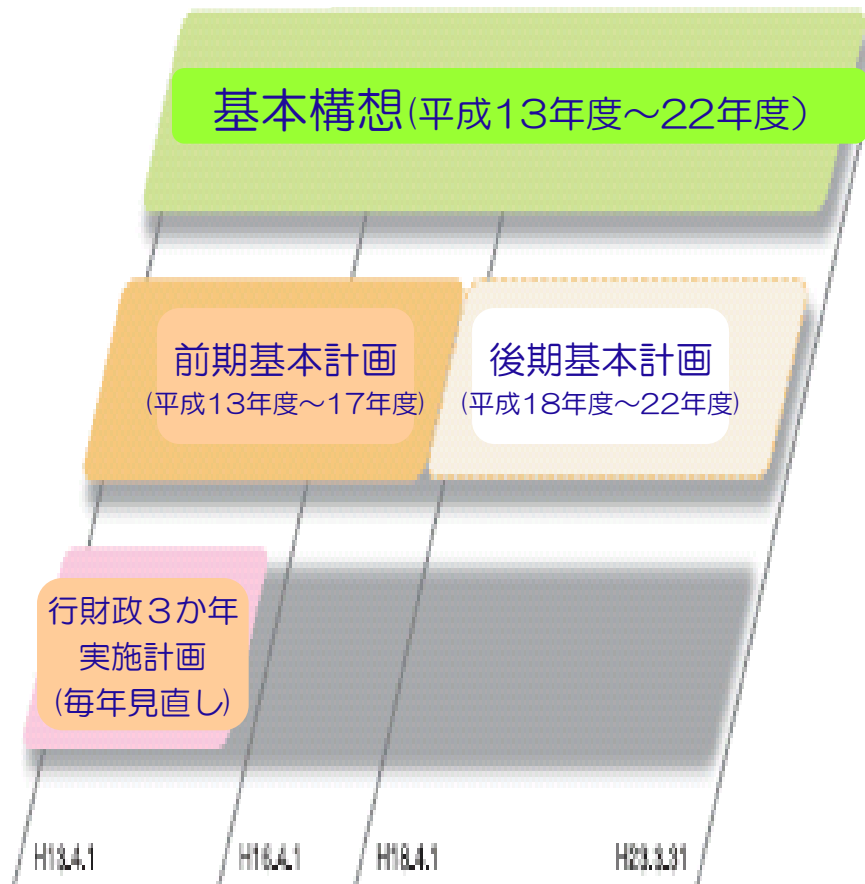
★上尾市の地域特性や社会・経済動向、市民意識などを確認し、これからのまちづくりの課題を知ろう！！

1-1 総合計画とは？

第4次上尾市総合計画(現行計画)



総合計画の構成と期間

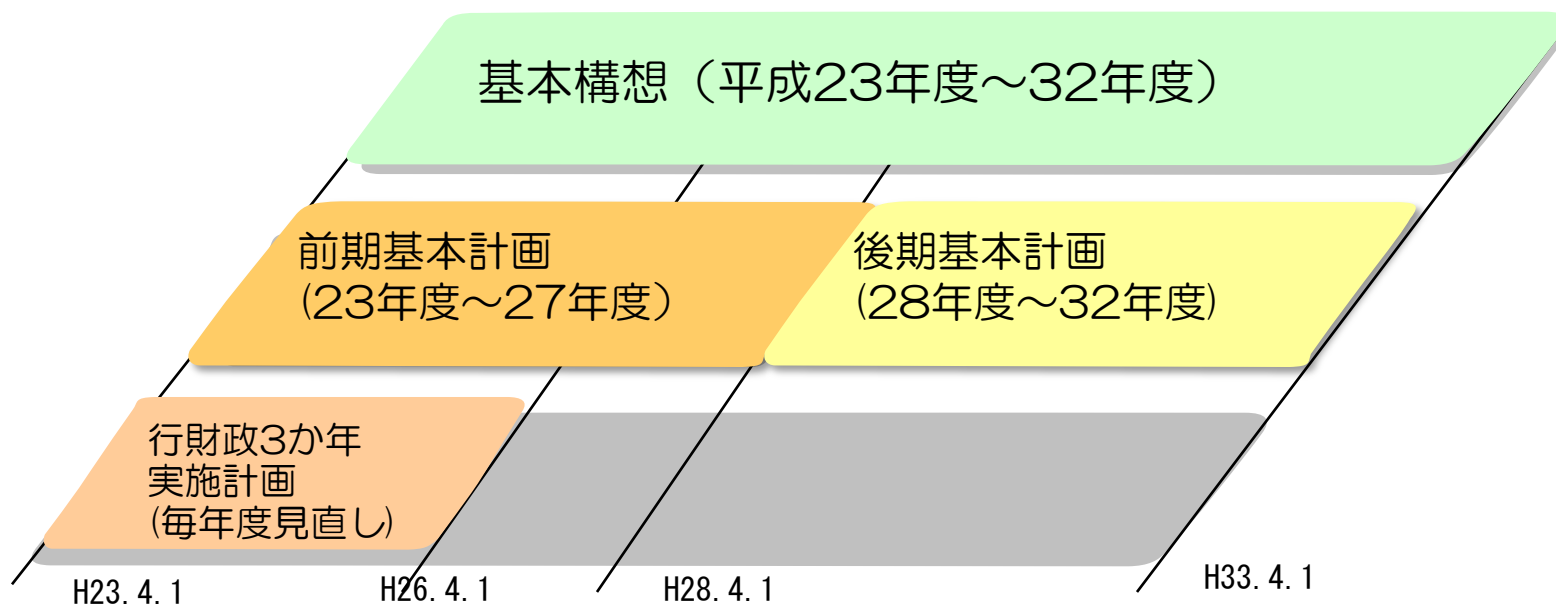


総合計画の構成と役割

基本構想	まちづくりの理念や、市の将来像、まちづくりの基本的方向を示す	構想期間10年
基本計画	基本構想に基づき進められるまちづくりの施策や内容を体系的に示す	計画期間5年 (前期・後期)
実施計画	基本計画の施策を具体化する事業計画(毎年度の予算と連動)	毎年度、向こう3か年の計画を策定 (ローリング)

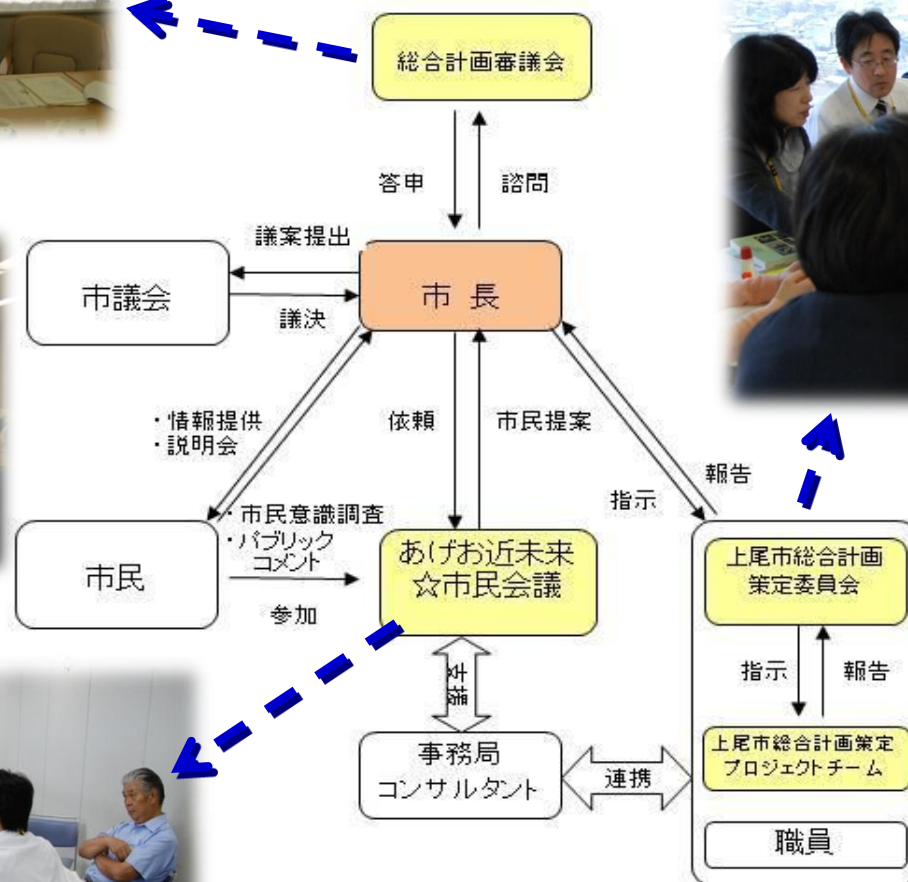
第5次上尾市総合計画(次期計画)

計画の構成と期間



総合計画って誰がつくるの？

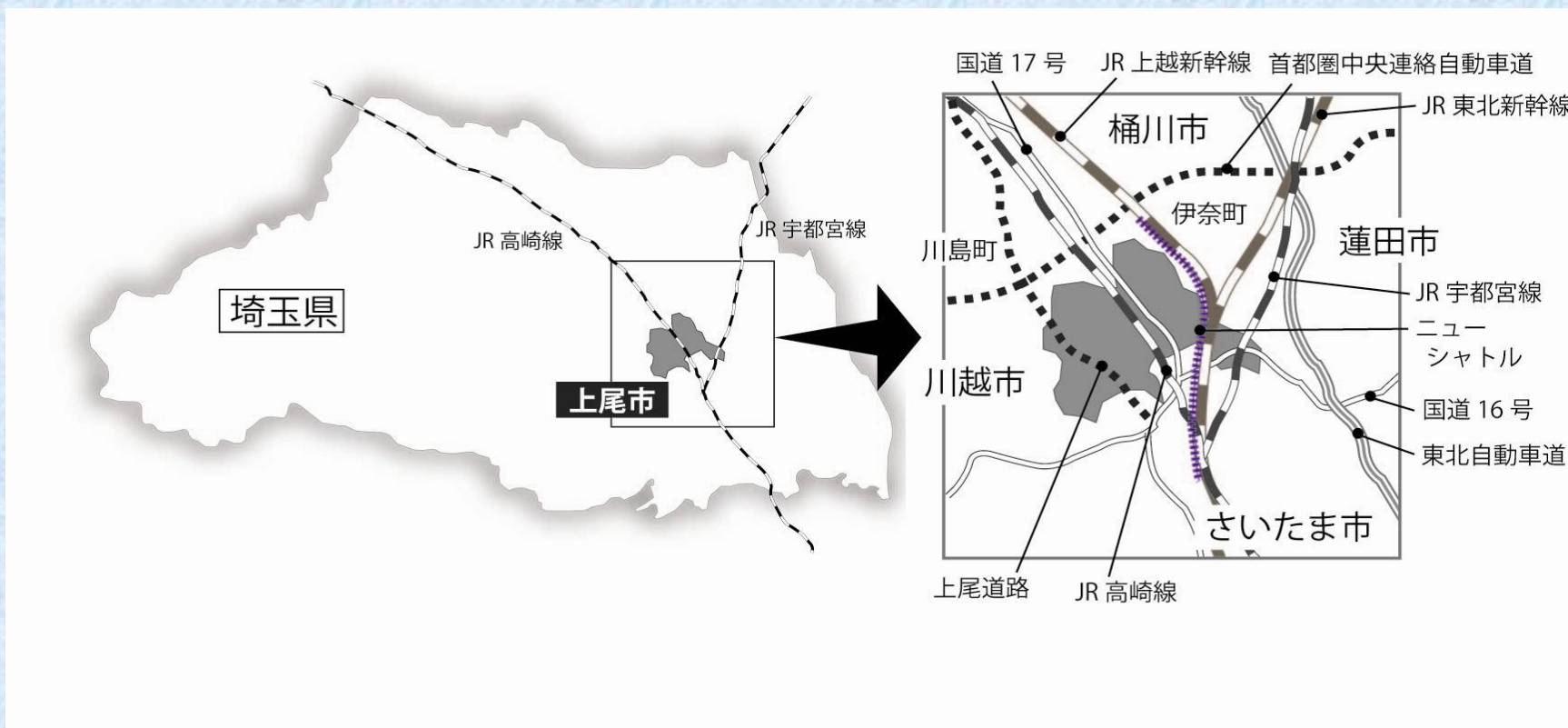
第5次上尾市総合計画策定フロー図



1-2 総合計画策定にあたっての背景は？

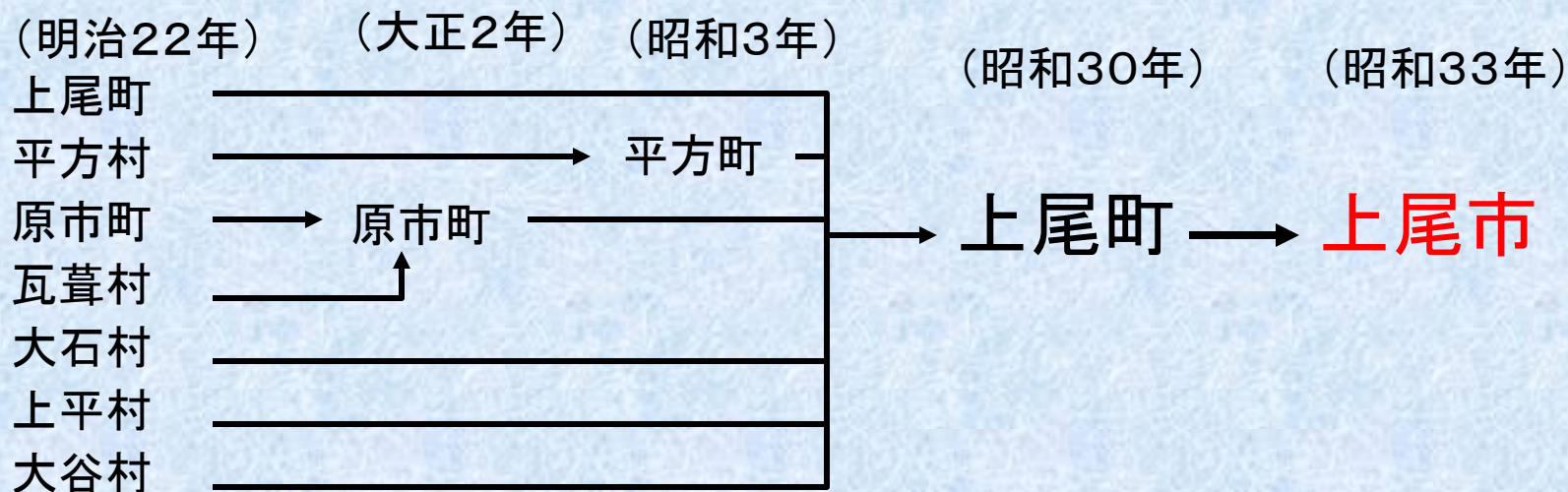
地域特性を知ろう(上尾市の位置)

- 首都東京から 35 km ■面積 45.55 km²
- 東西距離 10.48 km 南北距離 9.32 km



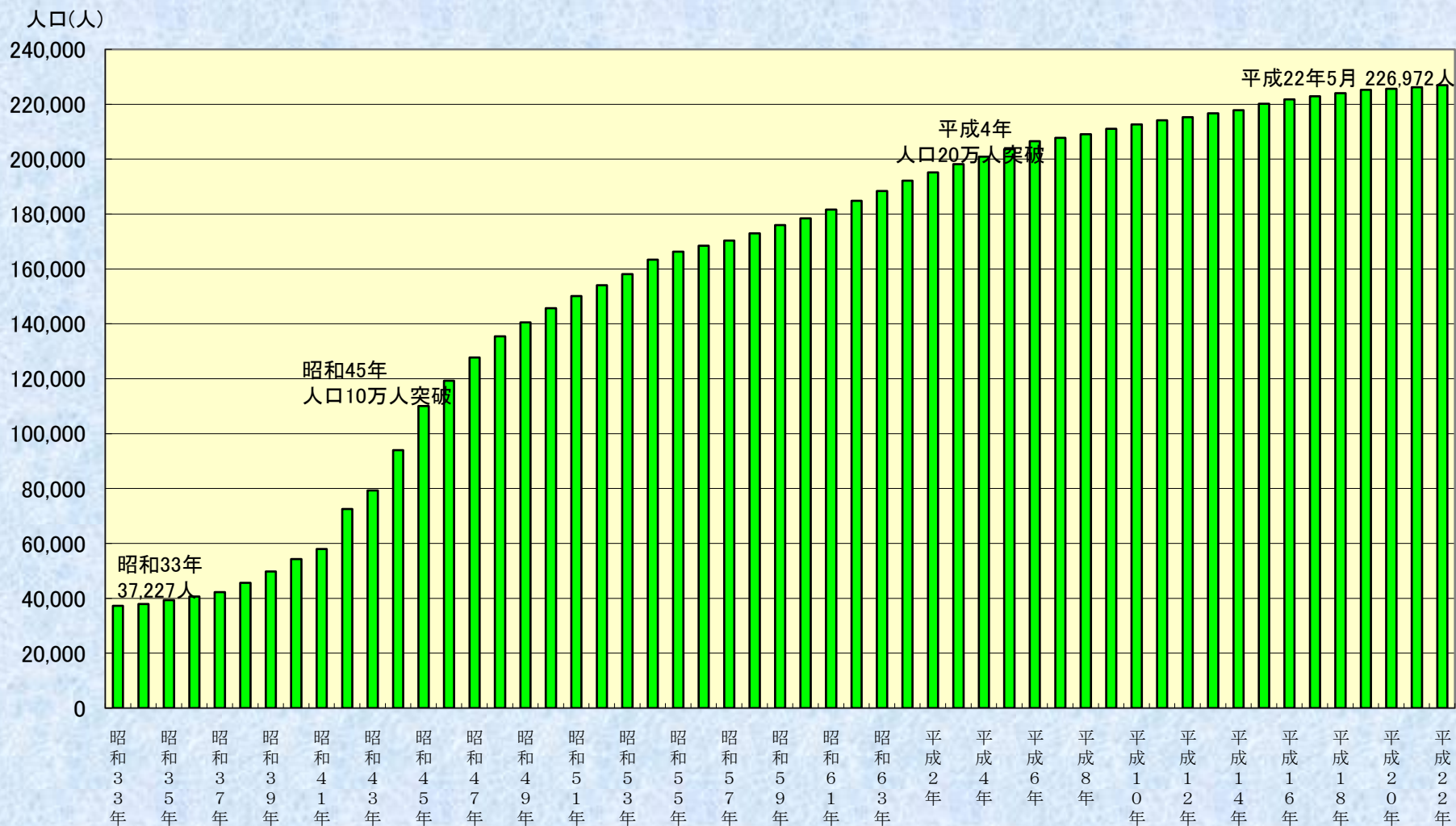
地域特性を知ろう(沿革)

自治の単位が拡大してきた



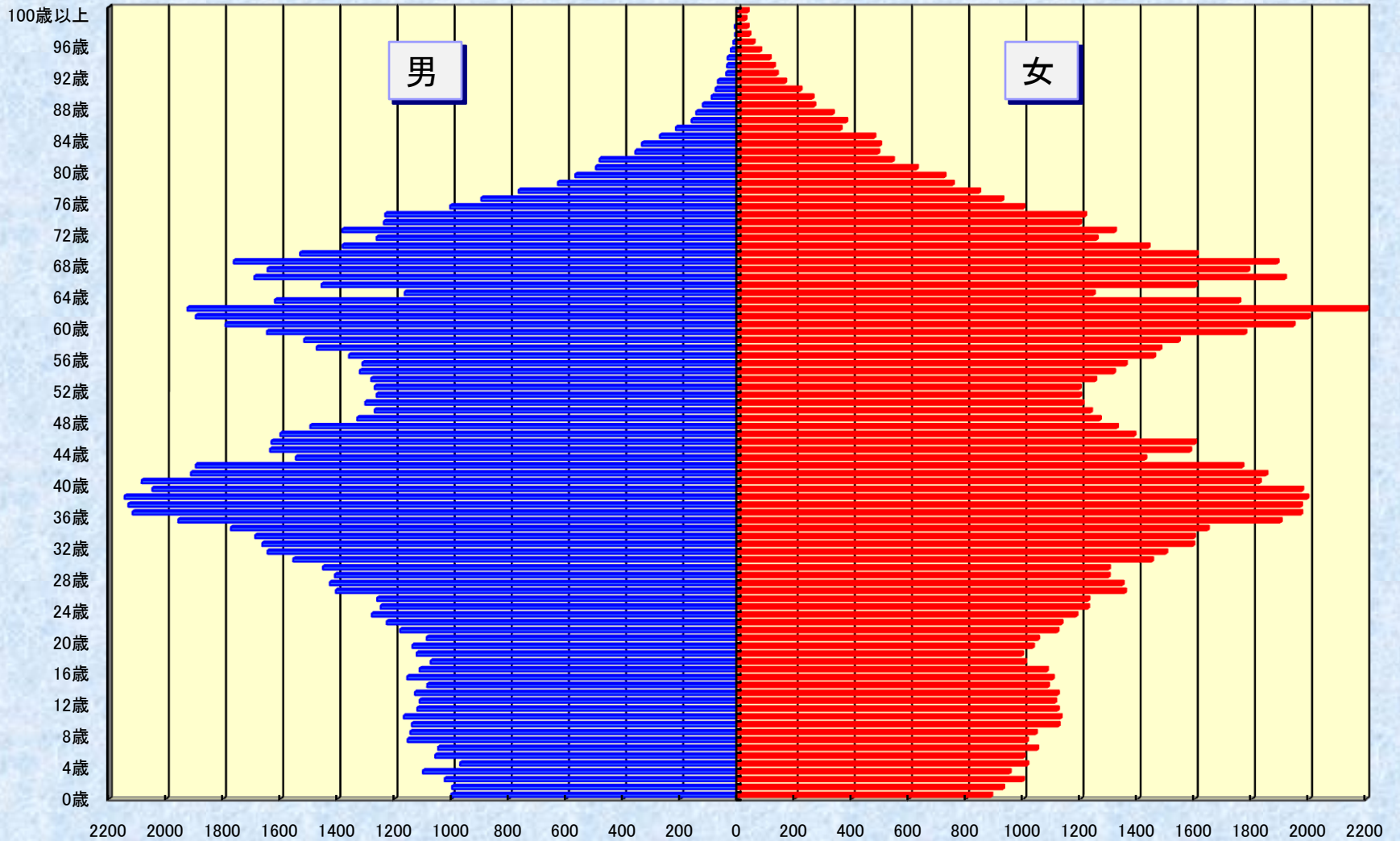
地域特性を知ろう(人口)

各年10月1日現在 住民基本台帳人口(外国人を含む)



地域特性を知ろう(年齢別人口)

平成22年5月



社会・経済動向を知ろう

社会・経済の環境は、時代とともに大きく変貌を続けており、
計画策定にあたっては、その動きを的確に捉えておく必要があります

・少子高齢化・人口減少

・環境共生社会

・情報社会の進展

・激しい経済変動

・財政の悪化

・地方分権

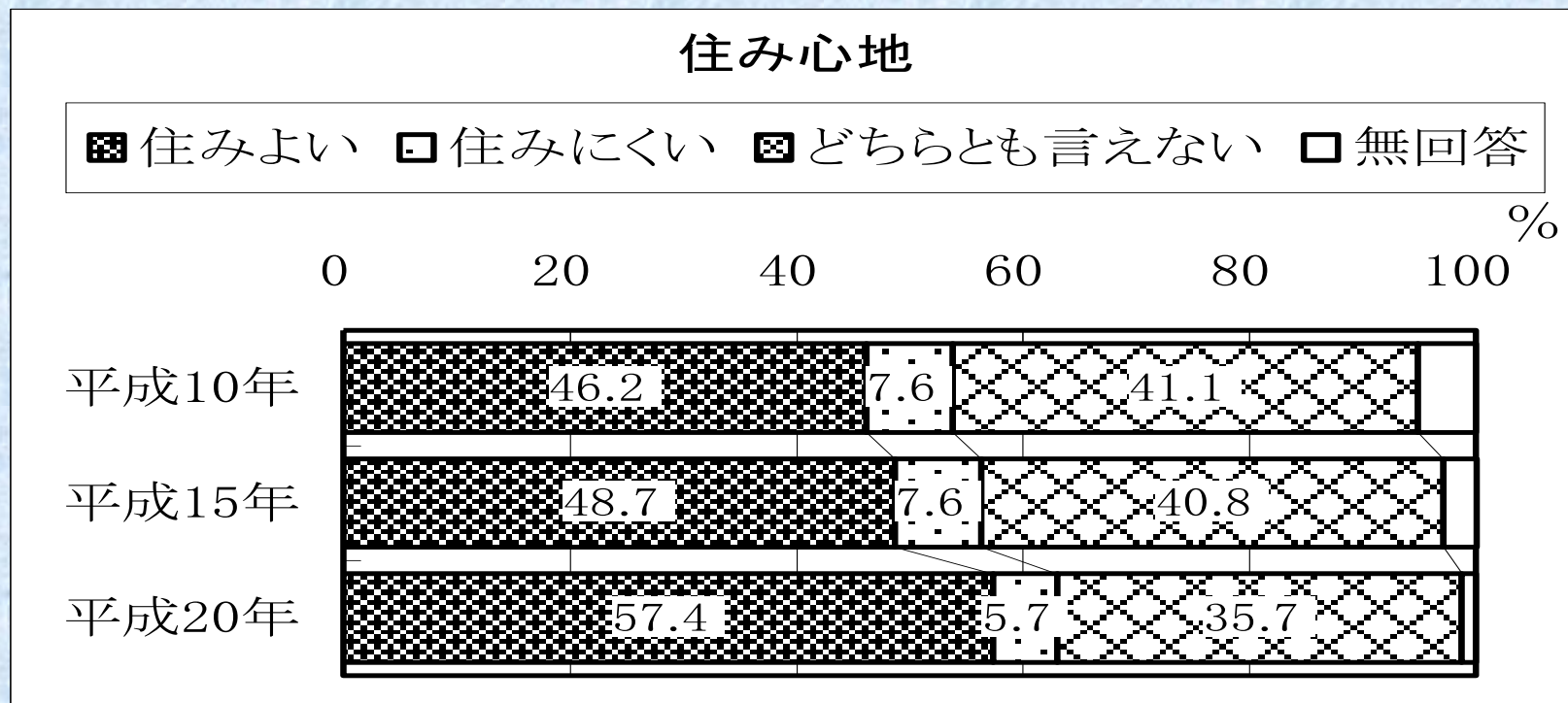
「拡大」を前提とした
価値観の終焉

新しくつくる時代から、ストック
管理の時代へ

市民意識を知ろう

○住み心地

上尾市の住み心地は、「住みよい」が57.4%、「住みにくい」が5.7%



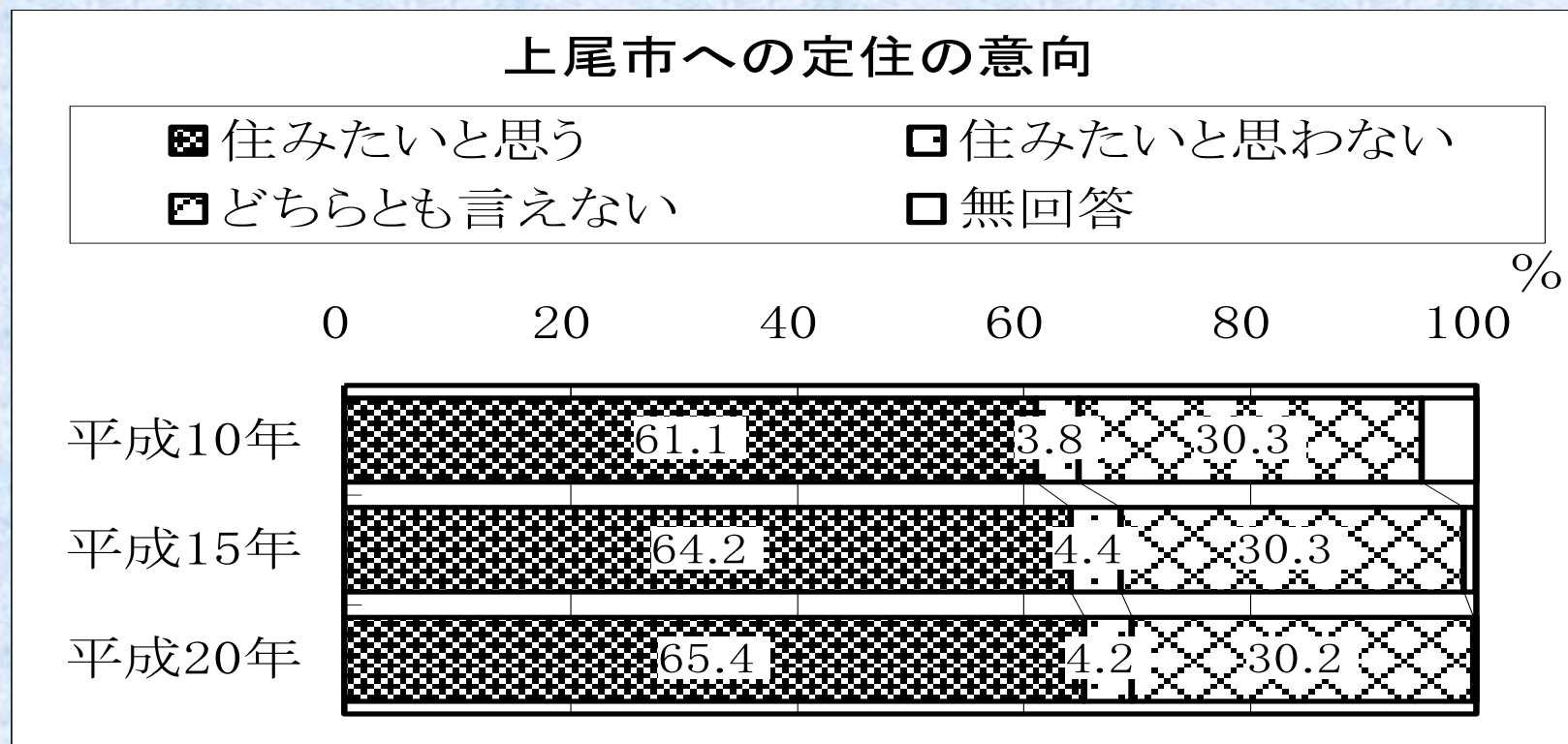
○住んで良かった点・悪かった点

上尾市に住んで最も良い点は、「緑・自然の環境」次いで「ごみの収集・処理」、「買い物や街歩き」が続いています。逆に最も悪い点は、「歩道など交通安全の環境」、次いで「道路事情」、「バスや電車利用の便」が続いています。

順位	上尾市に住んで良い点	上尾市に住んで悪い点
1位	緑・自然の環境 (43.9%)	歩道等交通安全の環境
2位	ゴミの収集・処理 (37.4%)	道路事情 (26.7%)
3位	買い物や街歩き (22.2%)	バスや電車利用の便 (26.2%)
備考	(3つまで回答)	(3つまで回答)

○上尾市への定住の意向

上尾市に今後も「住みたいと思う」が65.4%で、定住の意向は全体的に高く、この割合は年齢が高いほど大きくなるほか平成10年、平成15年の調査と比べ徐々に上昇しています。

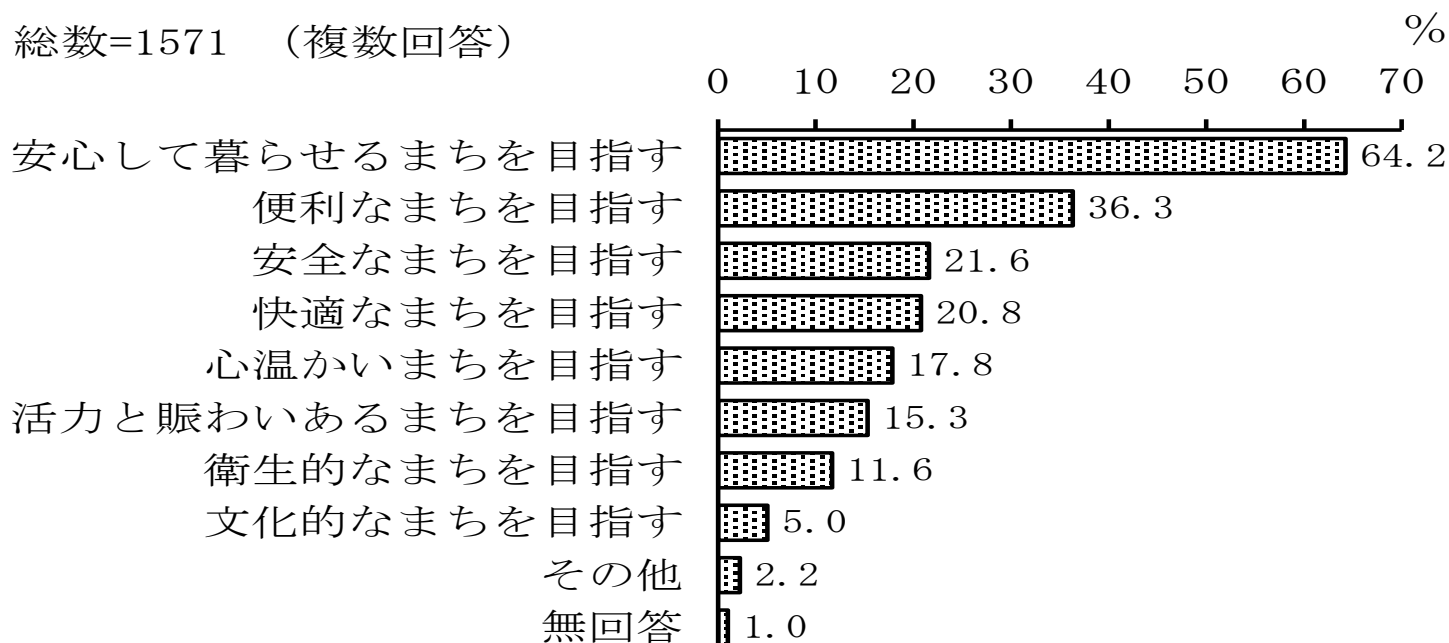


○まちづくりの重点分野

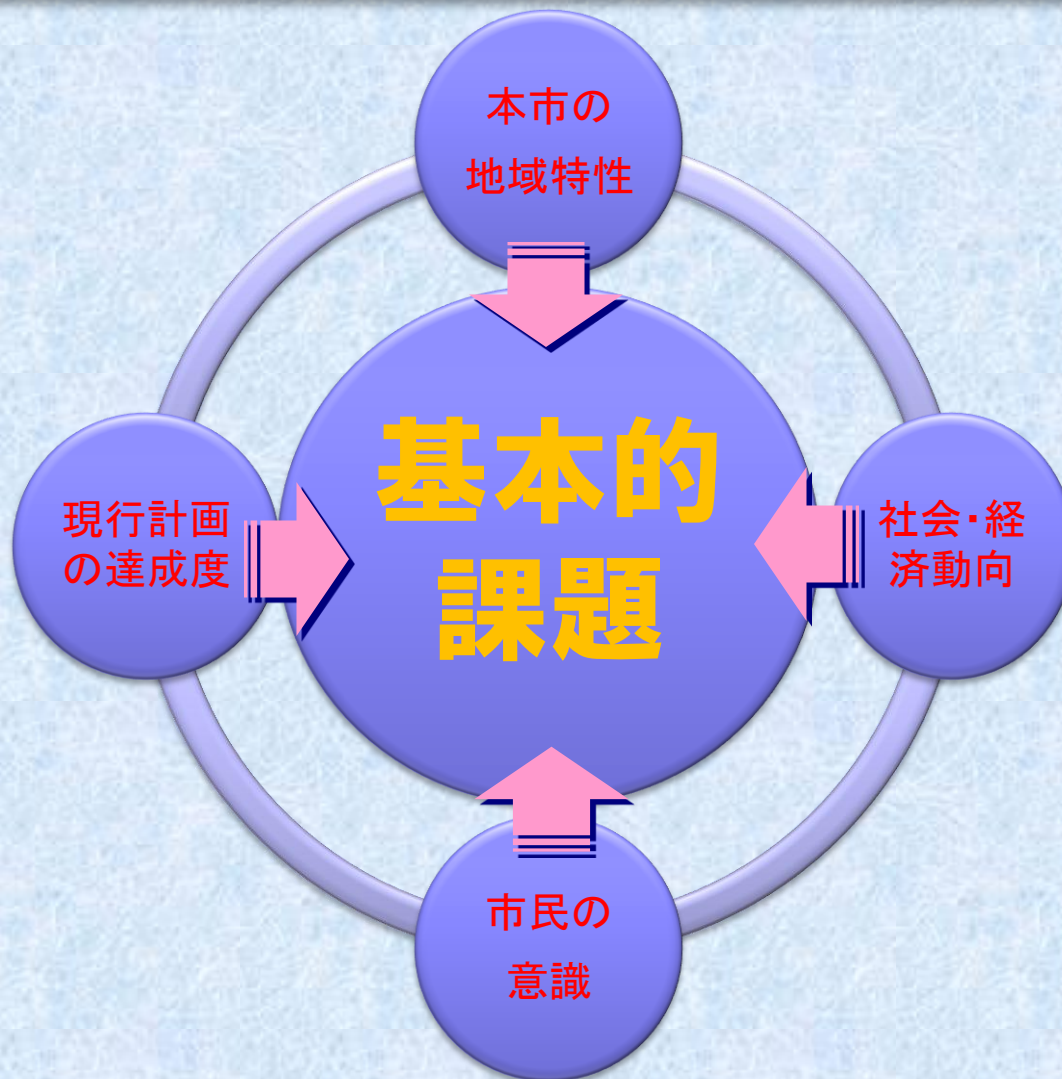
もっと住み続けたいまちにするための重点分野(2つまで回答)は、「保健や医療、福祉の充実などにより安心して暮らせるまち」が64.2%で最も多く、これに「道路や交通、公共施設の充実などにより便利なまち」が36.3%が続いています。

まちづくりの重点分野

総数=1571 (複数回答)



1-3 上尾市が抱える基本的な課題は？



上尾市の基本的課題(10項目)

まちづくりへの市民力・
協働力の向上

安心して暮らせる支えあ
いの仕組みづくり

後世に持続可能な循環型
社会づくり

誰もが便利で秩序ある都
市空間の形成

美しく心豊かな文化都市
づくり

安全を確保する危機管理
体制の強化

活力と賑わいを生む地域
経済力の育成

明日の時代の担い手育
成・人づくり

時代に合わせた行財政運
営の効率化

公共施設等の計画的な整
備と維持管理

2.基本構想について

★上尾市のまちづくりの基本理念や将来の目指す姿、まちづくりを進める方向性を示します

2-1 まちづくりの基本理念

基本理念とは？

市民・事業者・行政が共通に持つべきまちづくりの考え方(姿勢)で、この理念を念頭におきながらまちづくりを進めていきます。

第5次上尾市総合計画で基本理念は？

協働

自立

共生

独創

協働

市民・事業者・行政が力を合わせて支えあい補いあってより良い地域社会をつくる

〔市民と行政の新しい関係〕

「参加」から「協働」へ

主体性をもって自律することで、各々が責任を持って未来に引き継げるまちをつくる

自立

共生

人々の交流と、環境との関わりを大切にすることで、将来に持続可能な循環型社会をつくる

歴史や伝統を踏まえ、新たな文化を築き、その個性と魅力を誇りとして、多くの人々を惹きつけることができるまちをつくる

独創

2-2 将来の目指す姿

① 将来都市像

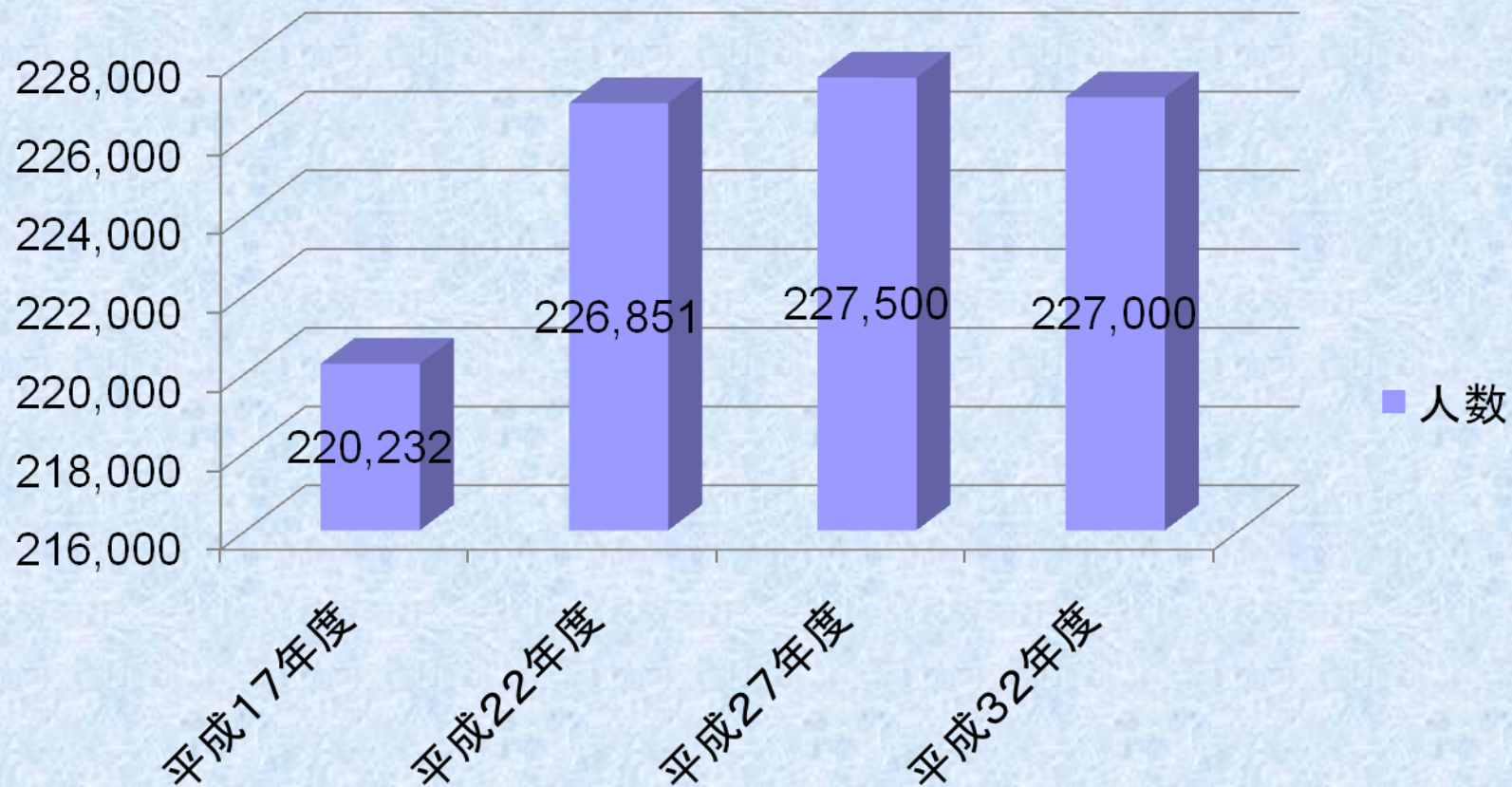
将来都市像とは？

10年後の目指すべき市の姿やイメージを表すものです。
この将来像を実現するため、基本理念を念頭においてまちづくりを進めています

第5次上尾市総合計画で将来都市像は？

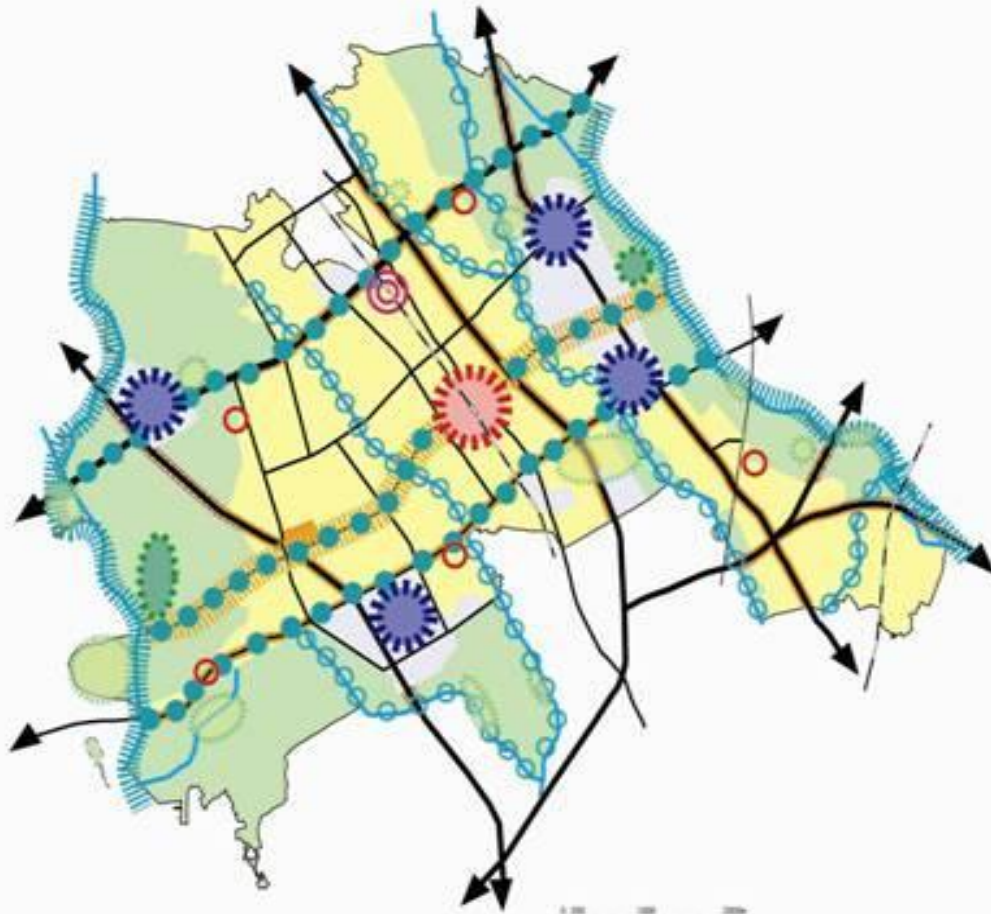
笑顔きらめく“ほっと”なまち
あげお

②将来人口



③土地利用構想

第5次上尾市総合計画 土地利用構想図（案）



凡例		
	中央拠点	商業・業務等の複合拠点
	北部拠点	近隣商業が主体の拠点
	地域拠点	公的サービス拠点
	産業拠点	様々な工場が集積する拠点
	線の拠点	地域の選いとなる線の拠点
	(仮)都市と自然の 回遊軸	沢上尾駅を中心に西は鴨川、市民体育館、上尾丸山公園を經由し、荒川、東は芝川、上尾文化センター、平塚公園を經由し、原市沼川へ通じる多様なレクリエーション施設が集積する都市空間
	水と緑の帯	自然環境の視幹を成す水と緑
	水と緑の脈	うるおいある水辺空間を創出する水と緑
	緑の脈	緑豊かな生活空間の充実を担う緑
	主要幹線道路	都市間交通や通過交通など長距離間の交通を処理する道路(4車線以上)
	幹線道路	主要幹線道路及び主要交通発生源を結ぶ都市の骨格を形成する道路
	住宅ゾーン	良好な住環境を維持・保全するゾーン
	沿道ゾーン	沿道型商業・業務・物流機能が集積するゾーン
	工業ゾーン	工業の操業環境を保つゾーン
	田園・自然ゾーン	自然環境や営農環境の保全ゾーン
	特定流通業務ゾーン	「上尾市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」により、特定の用途のみ立地が可能なゾーン

2-3 まちづくりを進める7つの基本方向

将来都市像

笑顔きらめく”ほっと”なまち あげお

支えあう安心・安全
なまちづくり

未来につなぐ環境
づくり

快適な都市空間づく
り

美しく心豊かなまち
づくり

たくましい都市活力
づくり

明日を担う人づくり

市民との協働と新たな行政運営

まちづくりの基本方向

基本理念

協働

自立

共生

独創

今後のスケジュール

平成22年 6月～8月	9月～10月	11月	12月	平成23年 1月～3月
基本構想(案) 基本計画(案) 作成	総合計画(案) パブリックコメ ント実施	総合計画(最 終案)作成	市議会説明 総合計画策定	総合計画冊子 作成

※スケジュールは変更になる場合もあります。

終り



ご静聴ありがとうございました。